



まる博No. 15

十のワラ人形大助人形をつくろう

平成30年8月2日(木) 9:30~11:30



東海村でかつて行われていた民俗行事である大助人形作りを、亀下高齢者クラブの指導のもと実施しました。大助人形とは、武士の形をした麦ワラで作られた人形で、人形を作り、旧暦の7月10日に軒先に立て、悪いことが入ってこないようにと願う年中行事です。

かつては村のどこでも見られましたが、今はやっているところはなくなくなってしまいました。現在は、このように子どもたちに失われた文化を伝えることで、歴史を未来へ引き継いでいきます。